

第1章 調査概要

第1章 調査概要

1. 調査目的

企業が従業員の健康に投資し、従業員の心身の健康状態が改善すれば、従業員の傷病による欠勤や、健康上の課題によって業務パフォーマンスが出せない状況が減り、このことが企業の生産性の向上のみならず、組織の活性化による従業員の満足度向上にもつながると言われている。

就業世代の活力向上は、その後の健康寿命の延伸、すなわち人生 100 年時代において健康で自分らしく生活できる期間の延伸、公的医療・介護費用の削減にもつながる。

また、女性の社会での活躍に目を向けると、女性はキャリア形成において重要な時期である 30代から40 代において、妊娠・出産などを含め、身体の大きな変化を迎えるほか、仕事で責任を負う立場になる 40 代後半から 50 代後半にかけて、更年期を迎える。これらは、女性が社会で活躍しようとする上で避けては通れない課題であり、企業による健康経営^⑥、女性の健康課題の理解促進に関する取組は、女性活躍を後押しする取組でもあると考えられる。

こうした問題意識の下、健康に関する意識、職業生活において健康課題に関して抱える困難や悩みについて、男女、年代別に把握することで、働くことを希望する誰もが、生き生きと働き続けるために必要なことを明らかにし、企業で行われている健康経営を後押しし、今後の我が国経済の発展、男女共同参画推進に向けた材料とする。

2. 調査検討委員会

本調査の実施に当たっては、有識者からなる検討委員会を設置し、開催した。

① 構成

氏名	所属
<主査> 山本 勲	慶應義塾大学 商学部 教授
高見 具広	独立行政法人 労働政策研究・研修機構 主任研究員
星野 寛美	労働者健康安全機構・関東労災病院 産婦人科 働く女性専門外来担当

② 開催実績

回	日時	主な課題
第1回	令和5年11月29日(水)	・調査計画について ・調査票について
第2回	令和6年1月24日(水)	・中間報告書(集計速報値)について ・分析方針について ・最終報告書の構成について
第3回	令和6年2月27日(火)	・最終報告書(案)について

3.モニター調査 調査事項

調査項目、設問項目一覧は以下のとおりである。

【スクリーニング調査】

設問番号	項目	設問文
—	性別	※性別はモニター登録時情報を利用する為、本アンケートでは確認していない
F1	年齢	あなたの年齢をお知らせください。
F2	居住地	お住まいの都道府県をお知らせください。
Q1	アンケート回答同意書	調査主旨、同意書を確認いただいた上で、該当する項目にチェックしてください。
Q2	配偶状況	現在、結婚相手(配偶者)がいますか。
Q3	子供の有無	あなたには子供がいますか。妊娠中の場合も含めてお答えください。
Q4	同居している人	現在、同居している方がいますか。
Q5	同居している子供の年齢	現在同居している子供の年齢についてお聞きます。あてはまるものを全てお選びください。
Q6	最終学歴	最後に行かれた(または現在行かれている)学校は次のどれにあたりますか。中退も含みます。
Q7	就業経験の有無	あなたは、これまでに働いたことがありますか。
Q8	自身の就業状態・雇用形態	現在のあなたの職業・雇用形態について、あてはまるものをお選びください。
Q9	自身の勤務形態	現在の勤務形態について、最もあてはまるものをお選びください。
Q10	自身の仕事の種類	現在のあなたの仕事の種類について、実際にしている主な仕事の内容をお選びください。
Q11	勤務先の産業	現在のあなたの勤務先の業種についてお選びください。
Q12	勤務先の企業規模	現在のあなたの勤務先の企業規模をお選びください。
Q13	勤務年数	現在のあなたの勤務先における勤務年数をお選びください。
Q14	勤務先における役割・役職	現在のあなたの勤務先における役割・役職について、最もあてはまるものをお選びください。
Q15①	個人年収	今年(2023年)の①個人年収(あなたご自身)と、②世帯全体の年収について、お選びください。
Q15②	世帯年収	
Q16	配偶者の就業状態・雇用形態	配偶者の現在の職業・雇用形態をお選びください。

【本調査】

設問番号	項目	設問文
Q17	自身の健康状態に対する認識	あなたは自分が健康だと思いますか。
Q18①	1か月の間で気になる症状	ここ1か月の間で気になる(気になっていた)症状はありますか。 ①あてはまるもの(いくつでも)と、②最も気になる(気になっていた)もの(1つ)をお選びください。
Q18②	1か月の間で最も気になる症状	
Q19①	最も気になる症状があった時の仕事の出来	通常時(気になる症状がない時)の仕事や家事・育児・介護の出来を100%として、ここ1か月の間で最も気になる症状があった時の、自身の仕事や家事・育児・介護の出来を評価してください。
Q19②	最も気になる症状があった時の家事・育児・介護の出来	
Q20	最も気になる症状への対処法	先に答えて頂いた最も気になる症状について、どのように対処していますか。
Q21	最も気になる症状に十分に対処できているか	先に答えて頂いた最も気になる症状について、十分に対処できていますか。
Q22	最も気になる症状に十分に対処できていない理由	先に答えて頂いた最も気になる症状について、十分に対処できていない理由は何ですか。
Q23	心理的なストレス(K6尺度項目)の状況	あなたはここ1か月の間に、どれくらいの頻度で次のことがありましたか。
Q24	体調が悪い日の頻度	体調が悪い日(身体、心含む)は、どれぐらいの割合でありますか。最も近いものをお選びください。
Q25	1年以内の健診等の受診状況	1年以内に、健診等(健康診断、健康診査及び人間ドック)を受けましたか。
Q26	健康状態を良い状態に保つために優先してしたいこと	健康状態を良い状態に保つ～高めるために、あなたがやりたいことについて、優先度の高いことを3つまでお選びください。
Q27	健康課題による仕事への影響・支障の有無	健康と仕事についてお聞きます。過去～現在含めて、身体や心の不調、健康問題が理由で、下記のような仕事への影響・支障はありましたか。それぞれに対してあてはまるものをお選びください。
Q28	働く上で健康課題が気になったときの症状・不調	過去～現在含めて、働く上で身体や心の不調、健康問題が気になったとき、どんな症状・不調がありましたか。
Q29	働く上で健康課題に関して困ったこと	過去～現在含めて、働く上で身体や心の不調、健康問題に関して、どんな困りごとがありましたか。
Q30	働く上での健康課題や困りごとに対する改善策	どんなことがあれば、働く上での身体や心の不調、健康問題や、それに関する困りごとについて、改善される方向に向かうと思われますか。
Q31	昇進意欲	あなたは、現在の立場より、上の役職に就きたいと思いますか。
Q32	管理職として働きたいと思える環境や要素	仕事において、どんなことがあれば、管理職として働きたい・働けそうだと思いますか。仕事上の能力以外の要素についてお選びください。
Q33	勤務先の健康経営取組度	あなたの勤務先は、以下の「健康経営」に関する項目に対して、取り組んでいると思いますか。
Q34	健康や休暇に関する制度などの使用意向と使用経験	心身の健康や休暇に関する以下の仕事の制度などについて、「使いたい(もしその状況に自分がなったら使いたい(か含めて)、使ったことがあるか)」をお選びください。

【本調査】

設問番号	項目	設問文
Q35	女性特有の健康課題に対して職場にどのような配慮があると働きやすいか	女性特有の健康課題に対して、職場にどのような配慮があると働きやすいと思いますか。
Q36	女性特有の健康課題に関する知識を得るための取組経験有無	女性特有の健康課題に関する知識を得るための取組(セミナー等での教育)を、現在の勤務先で受けたことがありますか。
Q37	病気や体調不良、生理による休暇取得日数	この1年で、病気や体調不良、生理などによって、あなたは下記の休暇を何日程度取りましたか。
Q38	月経(生理)に関するイメージ	月経(生理)に関してイメージするものを全てお選びください。
Q39	1年間の月経(生理)の状況	あなたのここ1年の間の月経(生理)の状況をお選びください。
Q40	月経(生理)に関わる不調による生活への支障	あなたは、ここ1年の間で、月経(生理)に関わる不調は、仕事や家事・育児・介護をするにあたって、どの程度支障がありましたか。
Q41	月経(生理)に関わる不調への対処法	月経(生理)に関わる不調に対して、どのように対処していますか。
Q42	職場で月経(生理)に関して困った経験	職場において、月経(生理)に関して、困った経験はありますか。
Q43	月経(生理)での困りごとに関する工夫	月経(生理)での困りごとについて、日頃工夫していることはありますか。
Q44	月経(生理)に関わる不調による支障へのイメージ	多くの女性の月経(生理)に関わる不調について、仕事や家事・育児・介護をするにあたって、どの程度支障があると思いますか。
Q45	更年期障害に関するイメージ	更年期障害と聞いてイメージするものを全てお選びください。
Q46	更年期障害に関わる症状の有無	下記の更年期障害に関する説明を読んでから、お答えください。あなたは更年期障害に関わる症状が見られますか。
Q47	更年期障害に関わる症状による生活への支障	更年期障害に関わる症状は、仕事や家事・育児・介護をするにあたって、どの程度支障がありますか。
Q48	更年期障害に関わる症状への対処法	更年期障害に関わる症状に対して、下記の中でこの1年の間にやっていることはありますか。
Q49①	体調が悪いときの仕事の出来	体調と仕事についてお聞きます。通常の状態の仕事の出来を100%として、下記の状態の時の仕事の出来はどれぐらいだと思いますか。月経や更年期障害の不調がない人は、「もしあったとしたら、どのぐらいの出来になるのか？」を考えてお答えください。
Q49②	月経(生理)による不調がつらい時の仕事の出来	
Q49③	更年期障害による不調がつらい時の仕事の出来	
Q50	1日の時間の使い方	ふだんの1日の時間配分について、現在の状況を分単位で教えてください。

4. 調査方法・調査対象

調査方法	インターネット・モニターに対するアンケート調査 (株式会社マーケティング・アプリケーションズの登録モニターが対象)
調査名	あなた自身に関する調査
調査対象	国内在住のインターネット・モニター(20歳以上70歳未満)

5. 調査期間

インターネット・モニター に対するアンケート調査	令和5年12月12日(火)～令和5年12月25日(月)
-----------------------------	-----------------------------

6. サンプル

① 回収数：20,000人

② サンプルの割付

令和2年国勢調査における「就業状態・雇用形態4区分×男女年代10区分」に基づき、以下のとおり回収。

③ 回収サンプルの割付

回収したサンプルの構成は以下のとおりである。

【人数割合】

【回収割付】

		有業者			無業者
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	その他（自営業・自由業等）	
男性	20代	4.4	1.3	0.2	1.6
	30代	6.9	0.7	0.5	0.7
	40代	9.2	0.7	1.0	0.8
	50代	8.2	0.7	1.0	1.0
	60代	3.9	2.0	1.4	3.1
女性	20代	3.8	1.8	0.1	1.8
	30代	3.8	2.5	0.4	2.2
	40代	4.3	4.4	0.6	2.5
	50代	3.6	4.2	0.7	2.8
	60代	1.4	3.2	0.9	5.7
合計		100%			

		有業者			無業者
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	その他（自営業・自由業等）	
男性	20代	889	261	39	312
	30代	1377	138	105	131
	40代	1844	133	198	168
	50代	1641	132	210	192
	60代	788	408	287	626
女性	20代	752	356	22	356
	30代	750	501	73	431
	40代	870	874	120	502
	50代	720	844	136	558
	60代	278	649	186	1143
合計		2万人			

※労働力状態「不詳」及び従業上の地位「不詳」を除いて総数を算出。

本調査 回収数

		有業者			無業者
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	その他（自営業・自由業等）	
男性	20代	889	261	39	312
	30代	1377	138	105	131
	40代	1844	133	198	168
	50代	1641	132	210	192
	60代	788	408	287	626
女性	20代	752	356	22	356
	30代	750	501	73	431
	40代	870	874	120	502
	50代	720	844	136	558
	60代	278	649	186	1143
合計		2万人			

7. 報告書内で使用する用語、定義

本調査で使用する用語			本調査で用いた定義
配偶状況	未婚		まだ結婚したことがない人をいう。
※回収 設定時 の分類	既婚	有配偶	現在結婚している人をいう(事実婚も含む。)
		離別・死別	「死別」とは配偶者と死別し、再婚していない人をいう。 「離別」とは離婚し、再婚していない人をいう。
配偶状況	独身		現在、配偶者がいない人をいう(「死別」「離別」経験の上、現在配偶者がいない人も含む。)
※分析で 使用する 分類	有配偶		現在結婚している人をいう(事実婚も含む。)
子供の 有無	子供がいる		子供の有無を尋ねる設問(Q3)において、「子供がいる・子供を持ったことがある」を選択した人
	子供はいない		同設問において、「子供がいる・子供を持ったことがある」を選択していない人
就業状態・ 雇用形態	正規雇用労働者		就業状況を尋ねる設問(Q8,Q16)のうち、「正規の会社員・職員・従業員」「会社などの役員」を選択した人。
	非正規雇用労働者		同設問において、「パート・アルバイト」「労働派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他の形で雇用されている」を選択した人。
	その他有業者 (自営業・自由業等)		同設問において、「自営業・自由業(従業員がいる)」「自営業・自由業(従業員がいない)」「自家営業の手伝い(家族従業者)」「家庭内の賃仕事(内職)」「その他」を選択した人。
	無業者		同設問において、「主婦・主夫」「学生」「その他(働いていない)」を選択した人。
雇用されている人			就業状況を尋ねる設問(Q8)において、「正規の会社員・職員・従業員」「パート・アルバイト」「労働派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他の形で雇用されている」を選択した人。
役職	管理職		就業状況を尋ねる設問(Q8)において「会社などの役員」を選択した人及び現在勤務先における役割・役職(Q14)で「部長クラス以上」「課長クラス」を選択した人。
	非管理 職	正規雇用労働者/ 非管理職	正規雇用労働者のうち、「管理職」にあてはまらない人。
		非正規雇用労働者/ 非管理職	非正規雇用労働者のうち、「管理職」にあてはまらない人。
月経がある又はとまっている人			ここ1年の間の月経(生理)の状況を尋ねる設問(Q39)において、「定期的に月経がある」、「定期的ではないが月経はある」、「妊娠中又は出産後のため月経がとまっている」、「低用量ピル等で月経をコントロールしている」と答えた人。
更年期障害			卵巣あるいは精巣の機能の低下により現れる様々な心身の不調で、日常生活に支障を来す状態。 女性:閉経の前後5年間くらい、おおむね45～55歳くらいが更年期の対象年齢と言われているが、早い人は、40歳前半から更年期の症状が現れる。更年期の時期を過ぎてても症状が残る場合もある。 男性:女性と違って時期は特に決まっていない。40歳以降、どの年齢でも症状が現れ、自然に治まる時期はないと考えられている。 【女性の代表的な症状】 身体的な症状…のぼせ、顔のほてり、動悸、異常な発汗、頭痛、めまい、腰や背中痛み、目の痛み 精神的な症状…イライラ、不安、うつ、不眠、無気力 (出典: 日本産科婦人科学会／日本産婦人科医会「産婦人科診療ガイドライン 婦人科外来編2023」) 【男性の代表的な症状】 身体的な症状… 疲れやすい、ほてり、体力の低下、女性化乳房、陰毛減少 精神的な症状…イライラ、物悲しい、うつ、不眠、興味の低下、集中力・記憶力の低下 性機能…性欲低下、機能不全(ED) (参考: 日本内分泌学会／日本メンズヘルス医学会「男性の性腺機能低下症ガイドライン2022」)

7. 報告書内で使用する用語、定義

本調査で使用する用語	本調査で用いた定義
プレゼンティーイズム	欠勤には至っておらず勤怠管理上は表に出てこないが、健康問題が理由で生産性が低下している状態(経済産業省「健康経営オフィスレポート」から引用)。 算出方法について、本調査では東大一項目版の算出方法を用いている。
プレゼンティーイズム損失割合	プレゼンティーイズム損失割合＝100－仕事の出来(100%で評価)で算出している。
心理的なストレス(K6尺度項目)	＜参考 国民生活基礎調査調査概要＞ 「こころの状態」には、K6という尺度を用いている。K6は米国のKesslerらによって、うつ病・不安障害などの精神疾患をスクリーニングすることを目的として開発され、一般住民を対象とした調査で心理的ストレスを含む何らかの精神的な問題の程度を表す指標として広く利用されている。 「神経過敏に感じましたか」、「絶望的だと感じましたか」、「そろそろ、落ち着かなく感じましたか」、「気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか」、「何をするのも骨折りだと感じましたか」、「自分は価値のない人間だと感じましたか」の6つの質問について5段階(「まったくない」(0点)、「少しだけ」(1点)、「ときどき」(2点)、「たいてい」(3点)、「いつも」(4点))で点数化する。合計点数が高いほど、精神的な問題がより重い可能性があると考えられている。
K6尺度項目の三分類	本調査では、国民生活基礎調査調査概要を参考に、K6の6項目の合計点数を算出した上で、「0-4点:問題なし」、「5-9点:要観察」、「10点以上:要注意」とした上で、結果を掲載している。

結果数値(%)は、少数第二位を四捨五入(報告書内では少数第一位まで表章)しているため、合計の数字と内訳の計とが一致しない場合がある。

【集計結果について】

・クロス集計や平均値の比較に関してはカイ2乗検定等による検定を行っている。グラフ・図表で示した内容のうち、5%水準で統計的に有意差があるもののみ、文章で「差がある」等の表現を使って記載している。

・調査結果まとめの有意差については、報告書本章で述べているため全て割愛している。

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。